

ECOACTION 21

エコアクション21

環境活動レポート

平成23年度版

期間(平成23年4月から平成24年3月まで)



☆ 2012年9月1日発行

Let's Clean up With Marukyo

株式会社 丸 共

〒940-0004 新潟県長岡市高見町3039番地5

TEL 0258-24-0700

FAX 0258-25-2133

発行者 丸共エコアクション21委員会事務局

目次

平成 24 年 9 月 1 日版
株式会社 丸共

環境方針	1
会社の概要	
1. 事業所名及び代表者氏名	2
2. 所在地	2
3. 環境保全関係の担当者氏名連絡先	2
4. 事業内容	2
5. 事業の規模、組織概要、対象範囲	
法人設立年月日	2
従業員数	2
資本金・売上高	2
敷地面積	2
組織図	2
会社の沿革	3
営業許可内容	4～6
施設の状況	
1. 収集運搬車両の種類と保有台数	7
2. 積替保管施設の状況	7
3. 処分施設の状況、処分する種類・能力・処分方法	7～10
処分工程フロー図	11
事業計画の概要	12
主な環境への負荷の実績	12
環境目標とその実績	12～14
環境活動計画の取組内容と活動結果の評価	14
環境関連法令と遵守状況、訴訟の有無	15
代表者による全体評価と見直しの結果	15
受託した産業廃棄物の処理量	16

環境方針

環境理念

株式会社丸共は、廃棄物処理・運搬及びリサイクル事業を通じて、地球環境の改善・保全と持続可能な社会の実現を目指し、環境保全の担い手として自然の声・お客様に応えていきます。また、地球環境保全の重要性を認識し、日々の事業活動を通じて、快適な住みよい社会を次世代へと引き継ぐことに貢献します。

環境方針

当社は、環境理念の基に、環境と経済を両立させた持続可能な社会の推進を目指します。そのため環境経営システムを構築し、下記により環境影響への取り組みを効果的・効率的に行い、環境負荷の低減に努めます。

1. 環境影響に配慮した事業活動の推進

廃棄物処理を適切かつ安全に行うとともに次に上げる項目は、環境目標を設定し、その達成のために取り組みます。

- ①二酸化炭素排出量の削減に努める。
- ②水資源の節水に努める。
- ③廃棄物排出量の削減に努める。
- ④地域社会貢献活動の推進を行う。
- ⑤中間処理業務では再資源化率向上に努める。

2. 法規則等の遵守

事業に関係する諸法令、規則等を遵守し、安全確実に業務を遂行します。

3. 社員の育成

環境方針を含む環境経営システムは文書化し、当社が果たすべき役割などについて、研修・啓蒙活動を通じて社員全員に自覚させ、自発的に行動出来る様育成します。

4. 環境活動レポートの作成と公表

環境活動レポートを作成し、環境への取り組み状況を社員に周知するとともに、お客様をはじめ一般の人から要請があれば開示します。

2010年4月1日 制定

2011年4月1日 改訂

株式会社 丸 共
代表取締役社長 鳥越 昂

〔組織の概要〕

(1) 事業所名

株式会社 丸共 (かぶしきがいしゃ まるきょう)
代表取締役社長 鳥越 昂 (とりごえ たかし)

(2) 所在地

本社 新潟県長岡市高見町 3039 番地 5
車両センター 新潟県長岡市高見町字カハ起 3131 番地 1

(3) 環境管理責任者氏名・連絡先

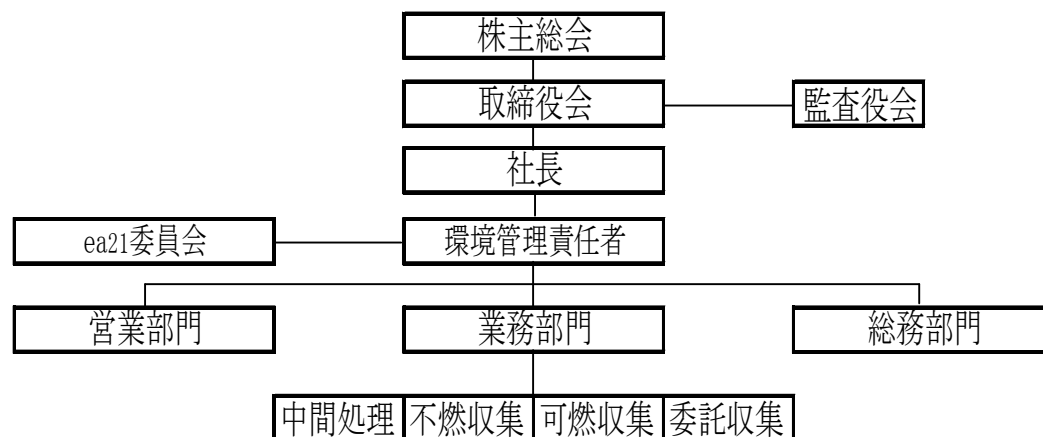
環境管理責任者 丸共本社総務課 金内 宏彰
連絡先 電話 (0258)24-0700 FAX (0258)25-2133
Eメール kaneuchi@marukyou.com
URL <http://www.marukyou.com>

(4) 事業活動の内容

- ・ 一般廃棄物の収集運搬・中間処理及びリサイクル業
- ・ 産業廃棄物の収集運搬・中間処理及びリサイクル業
- ・ 特別管理産業廃棄物の収集運搬業

(5) 事業の規模、組織の概要

- ・ 法人設立年月日 昭和 37 年 10 月 9 日
- ・ 従業員数 73 人
- ・ 資本金 4,000 万円
- ・ 売上高 703 百万円 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)
- ・ 事務所・工場床面積 2,931 平方メートル
- ・ " 敷地面積 9,958 平方メートル
- ・ 関連会社 株式会社クリーンリード
- ・ 組織図



〔対象範囲(認証・登録範囲)〕

- (1) 組織：対象事業所 本社及び車両センター
- (2) 活動：一般廃棄物の収集運搬・中間処理及びリサイクル業
産業廃棄物の収集運搬・中間処理及びリサイクル業
特別管理産業廃棄物の収集運搬業
- (3) レポート対象期間：平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日

会 社 の 沿 革

昭和36年	4月	「丸共清掃社」として長岡市中沢で事業を始める
昭和37年	10月	組織を「有限会社丸共清掃社」に変更(資本金150万円)
昭和47年	10月	長岡市一般廃棄物処理業許可を取得
昭和48年	7月	新潟県産業廃棄物収集運搬業許可を取得
昭和59年	7月	本店を長岡市幸町に移転
昭和62年	9月	本店を長岡市高見町3063番地1に移転
昭和63年	9月	組織を「株式会社丸共清掃社」に変更
昭和63年	10月	商号を「株式会社丸共」に変更
平成元年	4月	中之島町一般廃棄物処理業許可を取得(後に長岡市の許可に統合)
平成4年	5月	資本金600万円に増資
平成5年	5月	資本金を1,000万円に増資
平成5年	10月	新潟県特別管理産業廃棄物収集運搬業許可を取得
平成8年	4月	新潟県産業廃棄物処分業許可を取得
平成9年	2月	資本金を2,000万円に増資
平成9年	4月	中間処理リサイクルセンターを長岡市高見町に設置し、リサイクルを開始
平成11年	1月	新潟県廃棄物再生事業者登録
平成11年	2月	古物商許可を取得
平成11年	2月	新潟県産業廃棄物の積替・保管許可を取得
平成11年	5月	新潟市産業廃棄物収集運搬業許可を取得(後に新潟県の許可に統一)
平成11年	9月	フロン回収協力事業所認定を取得
平成12年	4月	破砕洗浄脱水機設置、廃プラスチック類のリサイクルを開始
平成12年	8月	粉砕選別機設置、ガラス瓶のリサイクルを開始
平成13年	4月	与板町、寺泊町の一般廃棄物処理業許可を取得(後に長岡市の許可に統合)
平成13年	4月	出雲崎町一般廃棄物処理業許可を取得
平成13年	6月	資本金を4,000万円に増資
平成13年	11月	小国町一般廃棄物処理業許可を取得(後に長岡市の許可に統合)
平成14年	2月	第一種フロン類回収事業者登録
平成14年	4月	PETボトル、廃スプリングマットレス、機密書類リサイクルを開始
平成14年	5月	長岡市一般廃棄物処理業許可(中間処理)を取得
平成16年	9月	パソコンデータ消去及びリサイクルを開始
平成18年	9月	新潟市特別管理産業廃棄物収集運搬業許可を取得(後に新潟県の許可に統一)
平成18年	9月	神奈川県、金沢市の産業廃棄物収集運搬業許可を取得
平成19年	3月	電子マニフェストシステムに加入し運用開始
平成22年	4月	本店の登記を長岡市高見町3039番地5に変更
平成22年	12月	使用済み飲料紙容器(牛乳パック等)のリサイクルを開始
平成22年	12月	エコアクション21認証・登録
平成24年	7月	新潟県優良産業廃棄物処理業者認定(収集運搬業)

産業廃棄物収集運搬業 許可一覧表

◎ = 収集運搬許可(積替え・保管を含む)
○ = 収集運搬許可(積替え・保管を除く)

※1 = ガラスくずに限る
※2 = 廃ランプ類に限る

株式会社 丸共

行政機関名	許可番号	産業廃棄物の種類																許可の年月日	許可の有効年月日				
		燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	動物系固形不要物	ゴムくず	金属くず	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	鉱さい	がれき類			動物のふん尿	動物の死体	ばいじん	産業廃棄物を処分するために処理したものの
新潟県	01514007291	○	○	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	○	◎	○	○	○			平成24年7月12日	平成31年6月15日
神奈川県	1402007291													○								平成23年10月26日	平成28年10月12日
金沢市	06008007291												○	○								平成23年9月20日	平成28年9月19日

特別管理産業廃棄物収集運搬業 許可一覧表

○ = 収集運搬許可(積替え・保管を除く)

株式会社 丸共

行政機関名	許可番号	特別管理産業廃棄物の種類									許可の年月日	許可の有効年月日	
		廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性産業廃棄物	廃石綿等	汚泥	鉱さい	燃え殻	ばいじん			
新潟県	01554007291	○	○	○	○	○	○	○	○	○		平成20年10月6日	平成25年10月5日

産業廃棄物処分業許可（中間処理）一覧表

○ = 中間処理許可

※3 = 発泡スチロールに限る

※4 = 石膏ボードを含む

※5 = 廃スプリングマットレスに限る

株式会社 丸共

行政機関名	許可番号	中間処理の区分	産業廃棄物の種類										許可の年月日	許可の有効年月日
			廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	ガラスくず及び陶磁器くず	がれき類				
新潟県	01524007291	破砕・減容処理	○ ※3										平成23年5月16日	平成28年4月11日
		圧縮処理	○	○		○		○						
		選別処理	○					○	○					
		破砕洗浄脱水処理	○											
		粉碎選別処理							○ ※4					
		破砕処理	○	○	○	○	○		○					
		粉碎処理	○											
		解体選別処理	○						○					
		破砕選別処理	○	○	○	○	○	○	○ ※5	○	○			

一般廃棄物収集運搬業 許可一覧表

○ = 収集運搬許可(積替え・保管を除く)

※1 = 川口地域は除く
 ※2 = 特定事業所に限る

※3 = し尿を除く
 株式会社 丸共

行政機関名	許可番号	取扱廃棄物の種類											許可の年月日	許可の有効年月日	
		一般廃棄物(ごみ)	一般廃棄物(木くず)	特定家庭用機器											
長岡市	長岡市指令環業第27号	○ ※1												平成24年4月1日	平成26年3月31日
燕市	一般廃棄物処理業許可第31号	○ ※2												平成24年4月1日	平成26年3月31日
柏崎市	柏崎市指令ク第414号		○											平成23年11月24日	平成25年11月23日
出雲崎町	出雲崎町指令8号	○ ※3		○										平成23年2月24日	平成25年3月31日

一般廃棄物処分業許可(中間処理) 一覧表

○ = 処分許可(中間処理)

株式会社 丸共

行政機関名	許可番号	業務内容	一般廃棄物の種類							許可の年月日	許可の有効年月日	
			廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	ゴムくず	金属くず	ガラス及び陶磁器くず			動植物性食品残渣
長岡市	長岡市指令環業第15号	処分(中間処理)	○	○	○	○	○	○	○	○	平成24年4月1日	平成26年3月31日

〔施設の状況〕

(1) 収集運搬車両の種類と保有台数

車 種	使用燃料	積載重量	台 数
バン (アルミ箱)	BDFバイオ軽油	2.0 t	1
〃	軽油	2.0 t	12
塵芥車(ハッカー車)	CNG天然ガス	2.55t	2
〃 (計量器付)	軽油	5.9 t	1
〃 (計量器付)	軽油	2.65t	5
〃	軽油	2.0 t	6
〃	軽油	6.6 t	1
トラック (クレーン付)	軽油	7.2 t	1
〃 (脱着装置アームロール)	軽油	7.1 t	2
〃 (脱着装置アームロール)	軽油	4.0 t	3
〃 (ヒアプ付ダンプ)	軽油	4.1t	1
〃 (平ボディ)	軽油	2.0 t	1
			合計 36台

(2) 積替保管場所

産業廃棄物の種類	面積 (㎡)	高さ (m)	保管量 (m ³)	備 考
廃プラスチック類	25	2.25	21	屋外
木くず	25	2.25	21	〃
がれき類	25	2.25	21	〃
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	25	2.25	21	〃
金属くず	25	2.25	21	〃
紙くず	12	1.50	18	屋内
繊維くず	12	1.50	18	〃
ゴムくず	12	1.50	18	〃
廃油	10	1.50	2,400 (ℓ)	〃
廃酸	2	1.50	800 (ℓ)	〃
石綿含有産業廃棄物 (廃プラスチック類、紙くず、木くず、 繊維くず、がれき類、ゴムくず、ガラス くず・コンクリートくず及び陶磁器くず、金 属くず)	51.8	1.20	7	〃

(3) 処分施設の状況、処分する種類・能力・処分方法

A. 産業廃棄物処理施設等の状況

1. 処理施設の種類の

(1) 破砕減容処理施設 (廃プラスチック類)

設置場所 新潟県長岡市高見町3055番
設置年月日 平成9年4月15日

- | | | |
|-----|--|---|
| | 処理能力 | 1, 600 kg/日 |
| (2) | 圧縮処理施設 (廃プラスチック類) | |
| | 設置場所 | 新潟県長岡市高見町3055番 |
| | 設置年月日 | 平成9年4月15日 |
| | 処理能力 | 3, 200 kg/日 |
| (3) | 選別処理施設 (金属くず・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず・廃プラスチック類) | |
| | 設置場所 | 新潟県長岡市高見町3055番 |
| | 設置年月日 | 平成9年4月15日 |
| | 処理能力 | 12, 000 kg/日 |
| (4) | 破砕洗浄脱水処理施設 (廃プラスチック類) | |
| | 設置場所 | 新潟県長岡市高見町3055番 |
| | 設置年月日 | 平成12年3月31日 |
| | 処理能力 | 3, 200 kg/日 |
| (5) | 圧縮処理施設 | |
| | 設置場所 | 新潟県長岡市高見町3066番1 |
| | 設置年月日 | 平成12年3月31日 |
| | 処理能力 | 2, 880 kg/日 (廃プラスチック類)
2, 880 kg/日 (紙くず)
2, 400 kg/日 (繊維くず)
616 kg/日 (金属くず) |
| (6) | 圧縮処理施設 (金属くず) | |
| | 設置場所 | 新潟県長岡市高見町3055番 |
| | 設置年月日 | 平成9年11月25日 |
| | 処理能力 | 8, 000 kg/日 |
| (7) | 粉砕選別処理施設 | |
| | 設置場所 | 新潟県長岡市高見町3055番 |
| | 設置年月日 | 平成12年8月25日 |
| | 処理能力 | 16 t/日 (ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず)
18 t/日 (石膏ボード) |
| (8) | 破砕処理施設 | |
| | 設置場所 | 新潟県長岡市高見町3055番 |
| | 設置年月日 | 平成14年4月23日 |
| | 処理能力 | 4, 890 kg/日 (廃プラスチック類)
4, 711 kg/日 (紙くず)
4, 798 kg/日 (木くず)
4, 849 kg/日 (繊維くず)
4, 915 kg/日 (ゴムくず)
4, 944 kg/日 (ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず) |
| (9) | 粉砕選別処理施設 (ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず) | |
| | 設置場所 | 新潟県長岡市高見町3055番 |

設置年月日 平成 14 年 4 月 23 日
処理能力 2, 400 kg/日

(10) 解体選別処理施設 (廃プラスチック類・金属くず)

設置場所 新潟県長岡市高見町3066番1
設置年月日 平成 14 年 4 月 23 日
処理能力 1, 600 kg/日

(11) 圧縮処理施設 (廃プラスチック類)

設置場所 新潟県長岡市高見町3066番1
設置年月日 平成 14 年 10 月 1 日
処理能力 1, 558 kg/日

(12) 破碎選別処理施設

設置場所 新潟県長岡市高見町3054番
設置年月日 平成 16 年 7 月 30 日
処理能力 4, 240 kg/日(廃プラスチック類)
3, 600 kg/日(紙くず)
4, 720 kg/日(木くず)
2, 480 kg/日(繊維くず)
3, 760 kg/日(ゴムくず)
3, 920 kg/日(金属くず)
2, 320 kg/日(ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず)
3, 520 kg/日(がれき類)

(13) 圧縮処理施設 (廃プラスチック類・紙くず・繊維くず・金属くず)

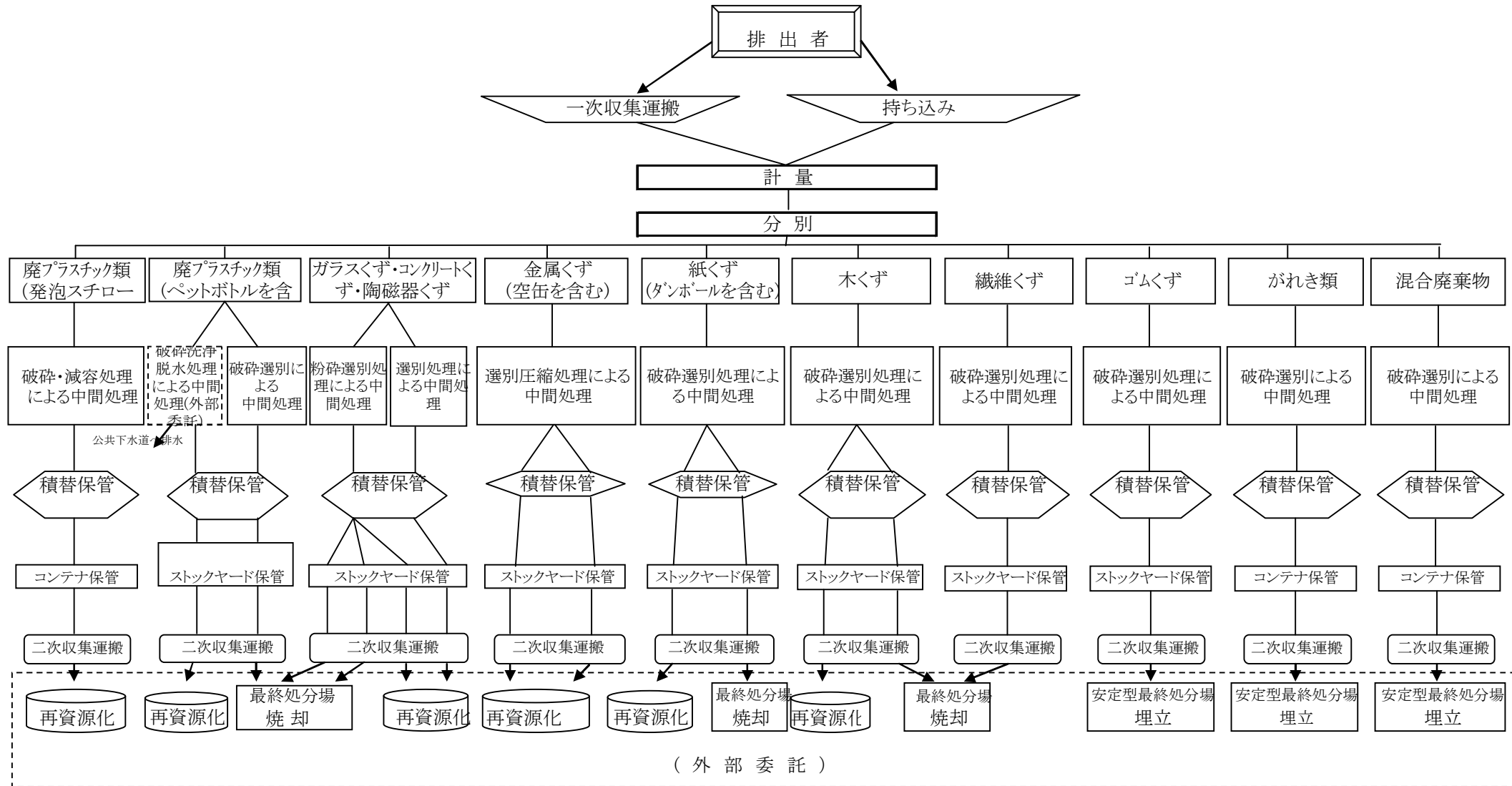
設置場所 新潟県長岡市高見町3055番
設置年月日 平成 20 年 7 月 28 日
処理能力 12.3 t/日

B. 一般廃棄物処理施設等の状況

施設一覧表

種 類	数量	処理能力	処理方式	内 容	処理対象物
破 碎 機	1基	4.9t/日	破 碎	破碎機 ベルトコンベア	廃プラスチック類 紙くず、木くず、 繊維くず、ゴムくず、 ガラスくず、陶磁器くず
粉 碎 機	1基	2.4t/日	粉 碎	粉碎機 ベルトコンベア プッシャー ブロアー	廃プラスチック類 (PETボトル)
解体選別機	1基	1.6 t/日	解体選別	解体選別機	スプリングマットレス
大型シュレッダー	1基	4.84t/日	破 碎	大型シュレッダー	紙くず(機密書類)
破碎洗浄脱水機	1基	3.2t/日	破 碎 洗 浄 脱 水	破碎機 洗浄機 脱水機 ベルトコンベア	廃プラスチック類
破碎減容機	1基	1. 6t/日	破碎減容	破碎機 ストックタンク 圧縮機 ベルトコンベア	廃プラスチック類 (発泡スチロール)
破碎分別機	1基	4. 0t/日	破碎分別	破碎分別機	動植物性残渣
破袋洗浄脱水機	1基	2. 4t/日	破袋・洗 浄・脱水	破袋機・洗浄機 脱水機・コンベア	牛乳等の紙パック
備 考	設置場所……上記施設は全て長岡市高見町3055番の丸共リサイクルセンター(本社)に設置してあります。				

〔処分行程フロー図〕



〔事業計画の概要〕

当社は、昭和 36 年に創業し、当初は事業系一般廃棄物の収集運搬を中心に営んできました。昭和 48 年に、新潟県から産業廃棄物の許可を、平成 8 年には産業廃棄物処分業の許可をいただき、以来「埋立しない、単純焼却をしない」を目指し、中間処理・リサイクルに力を入れております。

〔主な環境への負荷実績〕

	数 量	期 間
二酸化炭素排出量	545,826 kg	2011 年度(2011.4 月～2012.3 月)
	612,656 kg	2010 年度(2010.4 月～2011.3 月)
	636,695 kg	2009 年度(2009.4 月～2010.3 月)
廃棄物排出量	1,015 kg	2011 年度(2011.4 月～2012.3 月)
	排出量の実績把握	2010 年度(2010.4 月～2011.3 月)
	計量未実施	2009 年度(2009.4 月～2010.3 月)
総排水量	上水道 931 m ³	2011 年度(2011.4 月～2012.3 月)
	上水道 930 m ³	2011 年度(2011.4 月～2012.3 月)
	上水道 987 m ³	2010 年度(2010.4 月～2011.3 月)

〔環境目標とその実績〕

(1) 2011 年度 年間の環境目標 (2011.4.1～2012.3.31)

当社は、2011 年 4 月から環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの結果を踏まえて、次の目標を掲げて環境活動に取り組んできました。

- ・ 二酸化炭素排出量の削減 …… 2009 年度比 1.8%削減する
- ・ 廃棄物の削減 …………… 2010 年度比 5%削減する
- ・ 水の節水 …………… 2009 年度比上水道の使用量を 0.6%削減する
- ・ 社会貢献活動 …………… 会社周辺の美化運動を年 2 回行う

(2009 年度に比べ 20%作業地域を拡大する)

なお、水の節水のうち、地下水の使用量については現在メーターの設置がなく、設置するための費用が多額のため把握できない状況です。地下水については当初は使用削減の数値目標は策定せず、今後の検討課題とし活動計画を策定し取り組むこととしました。

(2) 2011 年度 環境目標の具体的な取組内容 (2011.4.1～2012.3.31)

- ・ 電気の使用量を前年比 0.5%削減する
 - ①休憩時工場及び事務所内の消灯を励行する
 - ②エアコン使用時は室内温度を夏28℃以上・冬22℃以下にする
 - ③就業時間外は照明・エアコン等を必要最小限で使用する
- ・ 自動車燃料の使用量を 2009 年度比 2%削減する
 - ①アイドリングストップ
 - ②急加速・急停車の抑制
 - ③タイヤ空気圧の適正化
 - ④最短・最良コースを心がける

⑤法定速度の遵守

- ・ 一般廃棄物の排出量を 2010 年度比5%削減する
 - ①分別の徹底
 - ②裏紙の使用
 - ③ミスコピーの防止
 - ④記録類の電子化保存に心がける
- ・ 水の節水 2009 年度比0.6%削減
 - ①こまめに蛇口をしめる
 - ②節水シールをはる
- ・ 社会貢献活動
 - ①会社周辺の美化活動を年2回実施する。(21 年度に比べ 20%作業地域を拡大する)

(3) 2012 年度 年間の環境目標 (2012. 4. 1～2013. 3. 31)

当社は、2012 年 4 月から環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの結果を踏まえて、次の目標を掲げます。

- ・ 二酸化炭素排出量の削減 …… 2009 年度実績に対し 2.8%削減する
- ・ 廃棄物の削減 …………… 2010 年度実績に対して7.5%排出量を削減する
- ・ 水の節水 …………… 2009 年度実績に対し 0.9%削減する
- ・ 社会貢献活動 …………… 会社周辺の美化運動を年 2 回行う
(2009 年度に比べ 30%作業地域を拡大する)
- ・ 中間処理では再資源化率の向上に努める…2010 年度実績再資源化率64%を65.5%にする
- ・ グリーン購入 …… 2011 年度のグリーン購入実績比品目ベースで10%増加させる 6 品目⇒8 品目

なお、水の節水のうち、地下水の使用量については現在メーターの設置がなく、設置するための費用が多額のため把握できない状況です。地下水については当初は使用削減の数値目標は策定せず、今後の検討課題とし活動計画を策定し取り組むこととしました。

(4) 2012 年度 環境目標の具体的な取組内容 (2012. 4. 1～2013. 3. 31)

- ・ 2011 年度の具体的な取組のレベルアップ
- ・ 再資源化率向上のため、更なる分別の促進を行う
- ・ 再生品等環境物品の購入促進を図り年度末に達成度を確認する。

(5) 中期環境目標

3年を目途とした環境目標(中期環境目標)を次のとおり定めました。

- ・ 電力の二酸化炭素排出量を 2013 年度に 2009 年度実績比 2.0%削減する
- ・ 自動車燃料の二酸化炭素排出量を 2013 年度に 2009 年度実績比 4%削減する
- ・ 一般廃棄物を 2013 年度に 2010 年度実績比 8.0%削減する
- ・ 上水道の使用量を 2012 年度に 2009 年度実績比 1.0%削減する
- ・ 会社周辺の美化活動を年 2 回実施する(2009 年度に比べ毎年 30%地域を拡大する)
- ・ 中間処理では再資源化率の向上に努める ……
……………2010 年度実績再資源化率64%を 2013 年度に66.0%にする
- ・ グリーン購入 …… 2012 年度末の達成状況を確認し、2013 年度の目標を検討する

(6)環境目標一覧表

	単位	2010年度	2011年度			2012年度	2013年度	
		実績	目標	実績	評価	年間目標	年間目標	
二酸化炭素削減	電力	kg-CO ₂	58,928	82,391	52,001	○	81,975	81,560
		kwh	183,007	217,966	159,509	-36.9%	216,865	215,767
	ガソリン	kg-CO ₂	31,280	36,324	28,352	○	35,953	35,581
		ℓ	13,473	15,646	12,212	-21.9%	15,486	15,326
	軽油	kg-CO ₂	468,390	483,241	411,720	○	478,310	473,378
		ℓ	178,479	184,138	156,885	-14.8%	182,259	180,380
	液化天然ガス	kg-CO ₂	22,936	20,822	21,832	×	20,610	20,399
		kg	8,519	7,734	8,109	+4.8%	7,655	7,577
	プロパンガス	kg-CO ₂	597	546	516	○	540	537
		kg	199	182	172	-5.5%	180	179
灯油	kg-CO ₂	20,277	1,453	31,406	×	1,453	1,438	
	ℓ	8,137	583	12,603	21.6倍	583	577	
合計	kg-CO ₂	602,408	624,777	545,827	○ -12.6%	618,842	531,333	
一般廃棄物削減	kg	516	490	899	×	477	475	
水資源節約(上水道)	m ³	930	981	931	○ -5.5%	978	977	
化学物資	弊社事業活動において使用することがないので、目標値を定めておりません。							
社会貢献活動	回	3	2 (21年度比20% 区域拡大)	2 (21年度比 20%区域拡大)	○	2 (21年度比 30%区域拡大)	2+不法投棄 パトロール実施	
中間処理後の再資源化率		64%	65%	71%	○	65.5%	66%	
グリーン購入			現状調査	6品目	—	8品目	更なる レベルアップ	

※ 購入電力排出係数 東北電力 0.326(kg-CO₂/kwh)

〔環境活動計画の取組内容と活動結果の評価〕 (期間 2011年4月1日～2012年3月31日)

取組計画	活動の達成状況	結果の評価
電力の削減	①消灯の励行	○ (90%以上実施)
	②エアコン温度	○ (90%以上実施)
	③電気最小限使用	○ (90%以上実施)
燃料削減	①アイドルストップ	○ (90%以上実施)
	②急加速停車抑制	○ (90%以上実施)
	③適正なタイヤ空気圧	○ (90%以上実施)
	④法定速度の遵守	○ (90%以上実施)
廃棄物削減	①排出量の把握	○ (90%以上実施)
	②分別の徹底	○ (90%以上実施)
	③裏紙の使用	○ (90%以上実施)
	④ミスコピー防止	○ (90%以上実施)
節水	①不要時蛇口をしめる	○ (90%以上実施)
	②節水シールをはる	○ (90%以上実施)
	③使用量のデータ	○ (90%以上実施)
社会貢献活動	①会社周辺美化活動	○ (90%以上実施)
中間処理後の再資源化率	①分別の促進	○ (90%以上実施)
	②実績経過の確認	○ (90%以上実施)
総括 … 全体として目標を達成している。経過観察を行い来年度以降の目標変更を検討する。		

〔環境関連法規制等の遵守状況の確認〕

業務に関連する主な環境関連法規は次のとおりです。

法規制等の名称	該当する要求事項	該当する設備・項目等
廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)	産業廃棄物収集運搬業許可	新潟県・神奈川県・金沢市
	特別管理産業廃棄物収集運搬業許可	新潟県
	産業廃棄物処分業許可	新潟県
	一般廃棄物処理業許可(収集運搬)	長岡市・燕市・柏崎市・出雲崎町
	一般廃棄物処理業許可(処分)	長岡市
	新潟県廃棄物再生事業者登録	金属くず・ガラスびん・プラスチックの再生
	保管基準 (表示・飛散防止・浸透防止・衛生管理)	新潟県
	産業廃棄物管理表(マニフェスト)交付	マニフェスト交付・保管
	〃 交付状況報告書の提出	新潟県・神奈川県・金沢市
特定家庭用機器再商品化法	家電指定4品目を指定引取所へ運搬	家電リサイクル券
資源の有効利用の促進に関する法律	廃棄品の全部・一部を再生資源として利用促進	廃パソコン類等
フロン回収・破壊法	第一種フロン類回収業者登録	フロン類回収量等に関する報告
	回収・破壊工程の確認	フロン類回収工程管理票
環境基本法	公害防止・廃棄による環境負荷軽減	中間処理施設
地球温暖化対策の推進に関する法律	温室効果ガス排出の抑制等	収集運搬車両
環境情報の提供促進等による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律	事業活動に関し環境情報の提供	産廃情報ネットによる情報公表
自動車 Nox・Pm 法	窒素酸化物排出抑制等	収集運搬車両
下水道法	排水設備の設置・修繕	公共下水道・雨水排水路・浄化槽
労働安全衛生法	定期自主検査	フォークリフト・重機
グリーン購入法	環境物品等の選択購入促進	事務用品等
使用済自動車の再資源化等に関する法律	使用済自動車の再資源化促進	収集運搬車両
騒音規制法	第3種区域	廃棄物処理施設・車両
振動規制法	第2種区域	廃棄物処理施設・車両
古物営業法	古物商許可変更届	古物品の売買
長岡市生活環境の保全及び美化に関する条例	公害防止・環境の適正保全	中間処理施設
長岡市火災予防条例施行規則	少量危険物等の貯蔵取扱届出・消防用設備等点検	可燃性固形物
長岡市地下水保全条例	地下水採取量報告・揚水施設設置届	消雪施設

環境関連法規制等の遵守状況は定期評価の結果違反はありませんでした。

また、関係当局等からの違反の指摘や訴訟は、過去5年間調査の結果ありませんでした。

〔代表者による全体評価と見直しの結果〕

(1)環境方針

変更の必要性は無し。(現状のままとする)方針の理解は深まっているように見受けられます。

廃棄物処理業者の優良事業所認定登録を含めて積極的に取り組むこと。

(2)環境目標・環境活動計画

廃棄物業種向けのガイドラインの改訂をふまえ、今後も継続的な改善を進めること。

昨年度数値目標未達成の項目や新たな目標は、システムを活用して達成できるよう社内に周知すること。

(3)その他の環境経営システムの各要素

社員の意識向上により、環境だけではなく、経営面でも成果が出てます。

環境関連法令の改正により違反者に対して、厳罰が科せられるので法令順守に努めること。

受託した産業廃棄物の処理量

処理種類等	廃棄物等種類	処分方法等	処理量(t)	
			平成22年4月～ 平成23年3月	平成23年4月～ 平成24年3月
収集運搬	廃プラスチック類		1,073	1,064
	金属くず		1,324	1,194
	ガラスくず・陶磁器・コンクリートくず		356	330
	紙くず		10	9
	がれき類		24	9
	汚泥		969	1,164
	廃油		2	3
	廃酸		6	0
	廃アルカリ		0	0
	木くず		345	307
	繊維くず		0	1
	動植物性残さ		2	3
	燃え殻		5	7
	特別管理産業廃棄物(医療系)		24	25
	一般廃棄物		9,943	9,837
	合計		14,083	13,953
中間処理	廃プラスチック類	破碎洗浄脱水等	1,071	1,072
	〃	破碎減溶	71	65
	金属くず	選別圧縮	1,305	1,152
	ガラスくず・陶磁器・コンクリートくず	破碎・選別	525	478
	紙くず	破碎選別	9	6
	がれき類	破碎選別	17	0
	木くず	破碎選別	307	251
	繊維くず	破碎選別	0	1
	合計		3,305	3,025
中間処理後の処分	廃プラスチック類	再生	590	764
	〃	安定型埋立	552	373
	金属くず	再生	1,292	1,133
	〃	安定型埋立	14	19
	ガラスくず・陶磁器・コンクリートくず	再生	245	254
	〃	安定型埋立	279	224
	紙くず	再生	0	0
	〃	焼却	9	6
	がれき類	再生	0	0
	〃	安定型埋立	17	0
	木くず	再生	0	24
	〃	焼却	307	227
	繊維くず	焼却	0	1
合計		3,305	3,025	

